

三谷を育む

地域学校協働活動が始まります

近年、学校と地域を取り巻く課題はますます複雑化、多様化しています。このような中で、学校だけでなく社会全体で子どもたちを支えていくことが一層求められています。そのために国や県は学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な実施を推進しています。

地域学校協働活動とは、より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等の参画を得て、地域と学校が協力する様々な活動のことです。この活動を進めるために、本市では各学校に地域学校協働本部を設置し、推進員を配置しています。また、公民館との連携も図っていきます。三谷中学校区の各小中学校でも今年度より推進員が配置され地域学校協働活動を進めていきます。

各学校の推進員さん

三谷中学校区に配置される推進員の皆さんは次の方たちです。推進員は学校と地域を結びつけるコーディネーターの役割を担います。また、推進員のまとめ役として、統括コーディネーターがいます。三谷地区は壁谷昌泰が担当します。また、今年度から放課後子ども教室担当のコーディネーターも置かれます。担当は前三谷中学校長の尾身好司さんです。



【各学校の推進員の皆さん】

- ★三谷中学校 : 小田勝一さん (写真左)
- ★三谷小学校 : 平野良則さん (写真中)
- ★三谷東小学校 : 倉橋君子さん (写真右)

学校支援ボランティアにご協力を

地域学校協働活動を進めるためには、学校を支援する様々なボランティアの方のご協力が必要となります。三谷中学校区では、2年前に「三谷を育む会」を発足し、学校支援ボランティアを募集しました。現在13名の方が会員として登録されています。今年度も新たに募集します。そのときはぜひご協力をお願いします。

また、全市的にも学校支援ボランティアを募集し学校教育や地域づくりに携わっていただける体制を作っていく計画があり、このボランティアのことを「がまいくパートナー」と呼びます。

